2つの 素案に ご意見を

られの意見で 札幌をもっと暮らしやすく

第3次札幌新まちづくり計画_{素案}

行財政改革推進プラン素案

札幌をもっと暮らしやすく魅力的なまちにするための、2つの計画の素案にご意見を募集します。 より良い計画にするため、ぜひ、皆さんの声をお聞かせください。

詳細 ◎第3次札幌新まちづくり計画については政策調整課←211-2206 ◎行財政改革推進プランについては改革推進部推進課←211-2061



暮らしに こちら 関わるものは

進め方や お金に関する のはこちら あ

2つの素案を公表

ます

8月

ら、素案づくりを進める ただいた意見を集約・整理 案への反映を検討しなが

ざまな意見が寄せられました 見が寄せられました

無作為抽出した市民による 市職員が学校に出向く「子 「市民会議」では、子育てや ども出前講座」では、公園や 環境、福祉などについて、さま スポーツなどについての意

前講座」、「市民会議」パンフレットや「子ども 見を募集。 どで、素案を作るための な出 意



行財政改革推進プラン(素等)

これまでも進めてきた、「市役所の仕事やお金の使い方・集め方についての 改革」を、さらに推進するための計画です

改革案の一部を 紹介します

行政の 改革

市民自治の一層の推進

市政の情報をより分かりやすく提供するとともに、市民意見を市 政に反映させる機会を充実させます。また、市民が身近なまちづく りの場に参加しやすい環境やきっかけづくりを考えています。

便利で分かりやすい 市民サービスの提供

市民が便利さや分かりやすさを実感できるサ ービスの提供を目指します。全てのまちづくり センターで住民票などの即日交付を行えるよ うにするほか、ICカード「サピカ」を活用した 新しいサービスの提供を計画しています。



財政の 改革

経費の節減や、事業の見直しなどを実施

景気低迷で税収が伸び悩む一方、福祉などの費用は増加しており、 何も対策を行わなければ平成24年度~26年度に合計で337億 円が足りなくなると予想されます。事務費の削減や事業の見直し などを引き続き行うことで、財源不足を解消するとともに、今後の 事業の費用を確保していきます。

これまでの行財政改革では

平成20年度~22年度

行政

市民自治を促進するため、市 政への市民参加の機会を増 やしたほか、市職員が地域に 出向く出前講座を実施する など、情報提供の充実を図り ました。

財政

経費の節減や人件費の見 直しなどによって合計601億 円を捻出しました。

生み出したお金でこんなことを 実現しました

- ・保育所の定員の拡大
- ・駅前通地下歩行空間や創成 トンネル、創成川公園の整備 など

第3次 札幌新まちづくり計画 (素素)

市役所が、今後4年間で優先的に取り組んでいく事業の計画です

約300ある事業の案の 一部を紹介します

子ども

子どもの笑顔があふれる街

子育て

注目!

札幌は生まれてくる子どもの数が減少傾向にあります。少子化に歯止めをかけるため、子どもを安心して生み育てられる取り組みを考えています。

- ●保育所の定員を4,000人分拡大
- ●全中学校区に常設の子育て サロンを設置
- 児童クラブの対象学年拡大・ 時間延長

教 育

●不登校の子どものための多様な居場所を設置

経済 観光

活力みなぎる元気な街

企業支援•産業育成



長引く景気の低迷などにより、市内の経済は 依然として厳しい状況です。経済に活力を与 える事業を計画しています。

- ●近隣自治体と連携して、札幌圏への企業誘致を促進
- ●空き店舗などを活用した商店街の活性化

観光

●国際的な芸術展を定期的に開催

都市整備

●大ホールや創造活動の場な どを備えた市民交流複合施 設の整備



案の中には、子育てや福祉、雇用など、皆さん の生活に身近な話題をたくさん盛り込んでい ます。素案の冊子を配布しますので、ご覧の上、 ぜひご意見をお寄せください。

第3次札幌新まちづくり計画を担当した 阿部 職員

安全安心

安心して暮らせるぬくもりの街

防災

注目!

東日本大震災を踏まえ、防災体制の見直しを 行うなど、災害による被害を最小限にするため の事業を計画しています。

- ●学校などの市有建築物を耐震化
- ●震災時の消防体制の強化

福祉・介護など

●特別養護老人ホームの 定員を1,000人分拡大

雇用、除排雪など



環 境

みんなで行動する環境の街

温暖化を防止

- ●学校などの市有施設への太陽光パネルの設置
- ●高い断熱性などを持つ札幌版次世代住宅の 建設費用の補助

みどり

●都心部などの緑のボリュームアップ

/ 市民自治 文化 /

市民が創る自治と文化の街

地域のまちづくり

- ●まちづくりセンター・地区会館などの整備
- ●地域活動の場となる集会施設などの確保を支援
- ●地域の統計データなどを分析した資料を作成し、 地域活動を支援

文化・スポーツ

10月11日(火)~11月9日(水)にはがき、封書、ファクス、Eメールで下記へ送付。

●次世代型の博物館計画を策定



ご意見をお待ちしています

12月

寄せられた ご意見を生かし、 2つの計画を 完成させます

受け付け

推進プラン

第3次札幌 市役所(1分)10階政策調整課

新まちづくり計画 ファクス 218-5109 Eメール new-plan@city.sapporo.jp

行財政改革 市役所(1分)10階改革推進部推進課

ファクス 218-5194 Eメール kaikaku@city.sapporo.jp

詳しくは、10月11日(火)から上記意見提出先、区役所などで配布する素案か、ホームページをご覧ください